

しゃべっ茶oh!

結婚式の思い出

人生の一大イベント「結婚式」。最近の人もいにしへの記憶の人も、たまには思い出しては?



夫と二人きりでグアムで挙式。その場にいた見知らぬ観光客の方がライスシャワーで祝ってくれりとてもうれしく思いました。「うれしく」というより「感激」でしょうか。どなたか知りませんがありがとうございます。皆さん、今どうしていらつしやるでしょうか。

【多治見市 M・Mさん】

ドレスを選ぶ時、少しきつかったのだけど「だいたいやせるから大丈夫」と言われたのがやせなくて、当日二人がかりでファスナーを上げてもらいました。

【瑞穂市 C・Kさん】

式場までバイクで来たライダーの主人。帰りもひとり去って行きました。

【美濃加茂市 まあこさん】

衣装替えの入退場には、当時私が好きだった「さだまさし」の曲をカセットテープにダビングしてそれをかけてもらいました。自己満足の世界ですね。アハハ!

【恵那市 猫のわが輩さん】

私たちの式の隣の会場で旦那さんの同級生が式をしていました。お色直しをして扉の前で入場を待っている時、やはりお色直しに出てきた同級生とばったり。その時の会話。

友人：何やってんの？

旦那：結婚式。明らかに！

友人：誰の？

旦那：オレだろ！

友人：用事あるって俺の式キャンセルしたやん！

旦那：オレ、忙しそうじゃね？

友人：だな。

旦那：お前もキャンセルしたやん！

友人：忙しいんだよ。今日は。

旦那：じゃ、忙しいで。

またメールするわ

と、入場していきました。

【可児市 マンゴーさん】

旦那がハイテンションになっていて2次会でも飲みまくり、その夜は高いびきで爆睡されました。

【安八町 K・Fさん】

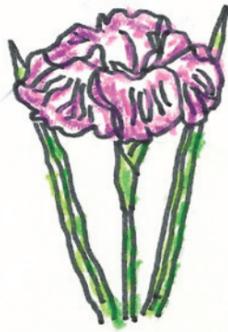


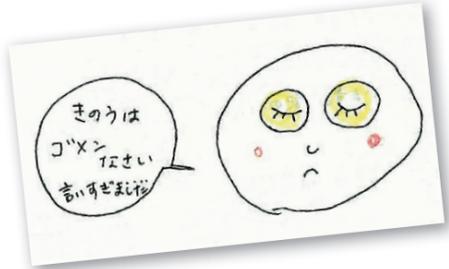
イラスト 岐阜市 まりちゃん

今の若い子達は気軽にファストフードなどで満腹感を味わうことができるため、栄養価など気にしないで食べるだけの人が多いように思います。「たべる、たいせつ」を子ども達だけでなく、若いお母さん、お父さんにも発信してほしいと思います。

【瑞穂市 W Sさん】

私は素直に言えない気持ちを書き玉焼きに代弁してもらいます。二個つづきの目玉焼きをつくり、黄身を目玉焼きに刺さってケチャップで顔を書きます。

吹き出し型の紙にメッセージを書いてそっと添えて朝ごはんに...



【本巣市 T・Sさん】

出席した結婚式で三三九度が終わり、巫女さんが盃ののせてある台を下げようとするりとまわった時のついでに盃が遠心力でみんな飛んでいってしまいました。笑つて笑えず「しーん」となっていました。

【多治見市 トムママさん】

花嫁のメッセージをあらかじめ書いて司会者に渡すように言われたのですが、天の邪鬼の私は司会者の意に反したものを渡しました。ところが花嫁のメッセージとして読まれたものは司会者の創作のお涙頂戴ものでビックリ。みんな騙されて感動のフィナーレとなりました。

【岐阜市 林さん】

神社の神殿でウエディングドレスを着て式を挙げました。私の希望、親の意見を取り入れた結果、しゅっちゃかめつちやかになってしまいました。

【高山市 S・Aさん】

本当に華やかな思い出。打ち掛け、白のとピンクのきれいなドレスが着られて嬉しかったです。ブーケも手作りしました。いつの日か娘が使ってくれるといいです。

【白川町 N・Sさん】

封建的な父親を説得して会費制で結婚式を挙げました。何人もの友人が手作りにしてくれた結婚式は一生の宝ものです。

【関市 ノックちゃん】

私はいわゆる「授かり婚」でした。結婚するとなつても父はなかなかいい顔せず。式にもいつ「出席しない」といいたすかと母や妹とヒヤヒヤしていました。が、無事にしゅっかり父親の役目を果たしてくれました。式で両親への花束贈呈でも言わない父でしたが、照れているような、さびしうな顔で笑ってくれたことが一番の思い出です。

【郡上市 ゆんちゃん】

恒例の「母の手紙」を読んで大泣きし、泣きすぎてつけまつけが片方取れ、それに気付かず頬につけっぱなしでスポットライトをあびながら花束贈呈へ。たくさん写真やビデオにしゅっかりと残っております。

【高山市 山トやん】

結婚式は挙げていません。二人とも貯金もあまりなく、急だったこともあり、二人目の子どもが大きくなり、写真だけ撮ろうということになり念願のウエディングドレスを着て写真館で撮りました。そのあとすぐ二人目がいいることに気づき、もつと若い時に撮っておけばよかったなと今さらですが思いましたね。

【岐阜市 HOPEさん】



発信往来

楽しかったの！60歳の私、高校時代の友と連絡がとれ4人で会いしました。高校時代あまり良い思い出がない私、迷いましたが出かけました。見た目は皆60歳のおばさんです。でも話はずむころにはみんな若く見えて不思議でした。話が途切れることなく楽しかったです。

【海津市 伊藤さん】

孫と東京スカイツリーへ行ってきました。8時羽島発ひかりで、帰りは最終の羽島着の日帰りでした。半年前から企画し、水族館もお昼のレストランも最上階まで行ってラッキー！シンドかったけどワクワクした一日になりました。

【岐阜市 加藤さん】

4月号特集「たべる、たいせつ」を伝えたい！を読んで。

息子二人が進学と同時に一人暮らしとなりました。なべひとつとフライパンひとつからどのようにスタートして自分の食事をまかなっていくのか気になります。小さい頃から料理を楽しんでいる取組みが大切ですね。

【土岐市 H・Kさん】

今日のクイズ

漢字の破片を2つの漢字になるように枠にあてはめてください。



完成した熟語は?

5月号のクイズの答え 菖蒲 (しょうぶ)

クイズに応募いただいた中から抽選で10名の方に粗品を進呈いたします。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募お便り募集

はがき・FAX・メールで以下の項目をご記入のうえ上記宛先までお送りください。

- ①クイズの答え (クイズのみの応募も可) ②身近な話題 ③読んだ記事名とその感想 ④しゃべっ茶ohと料理への投稿 ⑤〒番号・住所・氏名・年齢 (差し支えなければ)・電話番号 ※②の身近な話題、④の投稿は、発信往来、しゃべっ茶oh、料理のコーナー等で紹介させていただくことを前提にさせていただくため、採用に際して、投稿者へのご連絡は行いませんのでご了承ください。

今月号の応募締切 2013年6月11日 (必着分)

DEKO編集部行き

ご意見・感想・身近な話題・クイズの答えなどお寄せください。

(フリガナ)	実名での掲載を希望されない方はペンネーム	ご利用形態
おなまえ	()	
〒		電話番号
おところ		

宛先

〒509-0197 各務原市鵜沼各務原町1丁目4番地1 コープぎふDEKO編集部 ●FAX 058-370-6860 ●E-mail yohtubo@tcoop.or.jp (※ 住所は省略いただいても可)